1 日目 10 月 24 日（土） ホテルサンキョウ福島　芙蓉の間

開会式

11：00～11：05

会長：斎藤　純平（東海大学医学部内科学系呼吸器内科領域/東海大学医学部付属八王子病院）

一般演題 1

11：05～11：47

座長：石浦　嘉久（関西医科大学総合医療センター内科学第一講座）
原　　丈介（埼玉医科大学病院呼吸器内科/埼玉医科大学病院アレルギーセンター）

1　デュピルマブ投与により尋常性乾癬を発症し中止に至った難治性喘息の 1 例

佐々木啓介

（医療法人佐々木内科呼吸器科クリニック）

2　2 剤の ICS/LABA およびアレルゲン免疫療法で長期コントロールが可能となった難治性慢性咳嗽の 1 例

濱田　泰彦[1,2]、杣　　知行[1,2]、内藤恵里佳[1,2]、関谷　　龍[1,2]、朝戸　　健[1,2]、笠岡　恭介[1,2]、原　　丈介[1,2]、中込　一之[1,2]、仲村　秀俊[1,2]

（埼玉医科大学病院呼吸器内科[1]、埼玉医科大学病院アレルギーセンター[2]）

3　ゲーファピキサントが、難治性慢性咳嗽患者の気管支平滑筋収縮に対する咳嗽反応に与える影響

山村　健太[1]、原　　丈介[1,2]、古林　崇史[1]、湯浅　瑞希[1]、大倉　徳幸[1]、阿保　未来[1]、矢野　聖二[1]

（金沢大学附属病院呼吸器内科[1]、埼玉医科大学呼吸器内科[2]）

4　咳嗽の発生機序が慢性咳嗽の治療経過に及ぼす影響

原　　丈介[1,2]、藤村　政樹[3]、安井　正英[3]、山村　健太[4]、古林　崇史[4]、大倉　徳幸[4]、中込　一之[1,2]、杣　　知行[1,2]、矢野　聖二[4]

（埼玉医科大学病院呼吸器内科[1]、埼玉医科大学病院アレルギーセンター[2]、国立病院機構七尾病院呼吸器内科[3]、金沢大学附属病院呼吸器内科[4]）

5　ゲーファピキサント投与を要した喘息患者の臨床像と治療成績に関する検討

深澤　詠美、白井　敏博

（静岡県立総合病院呼吸器内科）

6　喘息患者における入浴反応の多様性―入浴関連症状アセスメント質問票による検討―

上村　光弘[1]、水橋　優介[1]、吉岡　里紗[1]、安部由希子[1]、塚本　香純[1]、児玉　裕章[1]、毛利　篤人[1]、山名　高志[1]、加藤　　冠[2]、光延　文裕[3]

（国立病院機構災害医療センター呼吸器内科[1]、入間ハート病院呼吸器内科[2]、高梁中央病院内科[3]）

ランチョンセミナー 1

12：00～13：00

LS1 **「CRSwNP の治療ゴール・CRSwNP に対するデュピクセントの有用性/気管支喘息における IL-4/13 の関わり」**

座長：田中　裕士（医大前南4条内科）

LS1-1　上下気道を考慮した副鼻腔炎治療のマネージメント

鈴木　正宣

（北海道大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）

LS1-2　IL-4/13 シグナル制御が変える鼻副鼻腔炎合併喘息～Type2 炎症と併存症を見据えた治療戦略～

山田　充啓

（東北大学大学院医学研究科内科病態学講座呼吸器内科学分野）

共催：サノフィ株式会社

一般演題 2

13：10～13：52

座長：阪本　浩一（大阪公立大学耳鼻咽喉科）
山田武千代（秋田大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科）

7　演題取り下げ

8　耳道症状と咳嗽の関連を評価する質問票 Ear-Cough Symptom Questionnaire（ECSQ）の開発

上村　光弘[1]、水橋　優介[1]、吉岡　里紗[1]、安部由希子[1]、塚本　香純[1]、児玉　裕章[1]、毛利　篤人[1]、山名　高志[1]、大久保航太[2]、亀井　真緒[2]、大野　慶子[2]

（国立病院機構災害医療センター呼吸器内科[1]、国立病院機構災害医療センター耳鼻咽喉科[2]）

9　慢性上咽頭炎に対する鼻内噴霧療法（Epipharynx Mist Therapy EMT）

小林　宏成

（小林耳鼻咽喉科医院）

10　後鼻漏を生じる疾患の分類と上気道咳嗽症候群（UACS）についての考察

山田武千代、椎名　和弘、宮部　　結

（秋田大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科）

11　せき外来を受診した声帯機能不全（vocal cord dysfunction）の症例

藤村　政樹[1,2]、安井　正英[1]、安部　龍大[3]、長江　澄人[3]

（国立病院機構七尾病院呼吸器内科[1]、小松ソフィア病院せき外来科[2]、金沢医科大学附属病院呼吸器内科[3]）

12　健常人を対象としたハチミツの鎮咳効果に関する検討

片山　伸幸[1]、西木　一哲[1]、喜田　　恵[2]

（やわたメディカルセンター呼吸器内科[1]、やわたメディカルセンター検査課[2]）

特別講演
14：00～15：00

SP **「チャネルシナプスが拓く新たな咳嗽感覚生理」**

座長：新実　彰男（大阪府済生会茨木病院呼吸器内科）

演者：樽野　陽幸（京都大学大学院医学研究科生体制御医学講座分子細胞生理学分野）

スイーツセミナー
15：10～15：50

SS **「臨床的寛解を目指す喘息診療―意義とマネジメント―」**

座長：小賀　　徹（川崎医科大学呼吸器内科学）

演者：坂上　拓郎（熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学講座）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

教育講演 1
16：00～16：50

EL1 **「咳過敏症症候群（CHS）を標的とした非薬物療法―speech and language therapy（SLT）の理解と最近の知見」**

座長：吉原　重美（獨協医科大学小児科学/獨協医科大学病院アレルギーセンター）

演者：間藤　翔悟[1,2]、齋藤康一郎[2]

（杏林大学保健学部リハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻[1]、杏林大学医学部耳鼻咽喉科学教室[2]）

総会
16：55～17：15

イブニングセミナー
17：25～18：25

ES **「Treatable traits アプローチに基づく“疾患”としての慢性咳嗽の捉え方と治療戦略」**

座長：斎藤　純平（東海大学医学部内科学系呼吸器内科領域/東海大学医学部付属八王子病院）

演者：金光　禎寛（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学）

共催：杏林製薬株式会社

モーニングセミナー
9：00〜10：00

MS 「気管支喘息病態への新たな視点」

座長：鈴木　康仁（福島県立医科大学呼吸器内科学講座）
演者：原　　悠（横浜市立大学大学院医学研究科呼吸器病学）

共催：アストラゼネカ株式会社

一般演題 3
10：10〜10：45

座長：亀井　淳三（順天堂大学薬学部薬物治療学研究室）
大倉　徳幸（金沢大学附属病院呼吸器内科）

13　パパイン誘発好酸球性気道炎症に伴う咳過敏モデルの検討
古林　崇史[1]、大倉　徳幸[1]、辻　　徹朗[1,2]、湯浅　瑞希[1]、山村　健太[1]、阿保　未来[3]、矢野　聖二[1]
（金沢大学附属病院呼吸器内科[1]、南砺市民病院内科[2]、金沢大学保健管理センター[3]）

14　気管支喘息患者における嚥下時の咳嗽誘発に関する検討
渡邉　直人[1,2]、上村　光弘[3]
（東京アレルギー・呼吸器疾患研究所[1]、蔵前内科クリニック[2]、独立行政法人国立病院機構災害医療センター呼吸器内科[3]）

15　気管支喘息患者における嚥下時の咳嗽誘発に関する質問票作成の試みとその評価
渡邉　直人[1,2]、上村　光弘[3]
（東京アレルギー・呼吸器疾患研究所[1]、蔵前内科クリニック[2]、独立行政法人国立病院機構災害医療センター呼吸器内科[3]）

16　喘息コントロールと咳関連 QoL に基づく喘息フェノタイプ分類と Treatable traits の検討
金光　禎寛、鈴木　達朗、杉本　直哉、正木　克宜、赤松　泰介、鶴巻　寛朗、馬嶋　　俊、岩田　敏之、清水　秀康、若山　尚士、小栗　鉄也、黒川　良太、久田　剛志、白井　敏博、福永　興壱、長瀬　洋之、新実　彰男
（REACTION研究グループ）

17　気管支喘息および喘息-COPD オーバーラップ（ACO）患者における CASA-Q の臨床的有用性
山田　龍輝[1]、鈴木　康仁[1]、斎藤　純平[1,2]、力丸　真美[1]、松島　天知[1]、柳下　洪亮[1]、江川　哲也[1]、熊中　貴弘[1]、田中竜太郎[1]、風間健太郎[1]、齋藤　弘志[1]、針金　莉奈[1]、佐藤　理子[1]、冨田ひかる[1]、渡邉　菜摘[1]、梅田　隆志[1]、東川　隆一[1]、佐藤　佑樹[1]、王　　新涛[1]、金沢　賢也[1]、谷野　功典[1]、柴田　陽光[1]
（福島県立医科大学呼吸器内科[1]、東海大学医学部付属八王子病院呼吸器内科[2]）

一般演題 4

10：55～11：37

座長：海老原　覚（東北大学大学院医学系研究科）
渡邉　直人（東京アレルギー・呼吸器疾患研究所/蔵前内科クリニック）

18　マイコプラズマ肺炎が疑われ、経過と乖離した咳嗽から GERD 関連咳嗽を考慮した 1 例

松原　英俊
（向日回生病院）

19　進行性肺線維症に伴う難治性咳嗽に対し behavioral and speech therapy を施行した 1 例

大倉　徳幸[1]、渡辺　知志[1]、源田　亮二[2]、山本ありさ[2]、沖田　浩一[2]、八幡徹太郎[2]、辻　　徹朗[1,3]、湯浅　瑞希[1]、古林　崇史[1]、山村　健太[1]、阿保　未来[1,4]、矢野　聖二[1]
（金沢大学附属病院呼吸器内科[1]、金沢大学附属病院リハビリテーション部[2]、南砺市民病院内科[3]、金沢大学保健管理センター[4]）

20　細菌性肺炎患者の急性咳嗽に関する検討

北　　俊之[1]、新屋　智之[1]、高戸　葉月[1]、原　　椋[1]、岡　健志郎[1]、藤村　政樹[2]
（国立病院機構金沢医療センター呼吸器内科[1]、国立病院機構七尾病院呼吸器内科[2]）

21　咳嗽診療における咳嗽誘発因子の臨床的意義の検討

佐藤　　俊[1,2]、大槻　　學[1]、鈴木　康仁[2]、柴田　陽光[2]
（スリープ呼吸器内科クリニック[1]、福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座[2]）

22　病院職員の咳嗽における気道逆流・喉頭過敏症状と血清トリプトファン代謝物の関連に関する検討

天草　勇輝[1,2]、金光　禎寛[2]、馬　　梓文[2]、鈴木　達朗[2]、伊藤　圭馬[2]、森　　祐太[2]、福光　研介[2]、福田　悟史[2]、田尻　智子[2]、大久保仁嗣[2]、新実　彰男[4]、小栗　鉄也[1,3]
（蒲郡市民病院呼吸器内科[1]、名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学[2]、名古屋市立大学地域医療教育研究センター[3]、大阪府済生会茨木病院呼吸器内科[4]）

23　リアルワールドデータに基づく慢性咳嗽患者における咳 VAS の最小臨床重要差（MCID）の検討

力丸　真美[1]、斎藤　純平[1,2,3]、Surinder S Birring[4]、福原　敦朗[1]、鈴木　康仁[1]、山田　龍輝[1]、柴田　陽光[1]
（福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座[1]、東海大学医学部内科学系呼吸器内科領域[2]、東海大学医学部付属八王子病院呼吸器内科[3]、Centre for Human and Applied Physiological Sciences, School of Basic and Medical Biosciences, King's College London[4]）

ランチョンセミナー２

11：50～12：50

LS2 **「気管支拡張症フロンティア～好中球性気道炎症と向き合う～」**

座長：保澤総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック）

LS2-1　咳からたどりつく気管支拡張症

伊藤　圭馬

（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学）

LS2-2　気管支拡張症の新たな治療戦略

松本　久子

（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科学教室）

共催：インスメッド合同会社

教育講演２

13：00～13：50

EL2 **「咳嗽評価ツールとその意義」**

座長：藤村　政樹（国立病院機構七尾病院）
内藤　健晴（藤田医科大学）

EL2-1　咳嗽評価ツールとその意義―慢性咳嗽診療に役立つ質問票の特徴と臨床的意義―

福光　研介

（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学）

EL2-2　咳嗽評価ツールとその意義～客観的咳嗽診断ツール～

斎藤　純平

（東海大学医学部内科学系呼吸器内科領域/東海大学医学部付属八王子病院呼吸器内科）

閉会式・表彰式

13：50～13：55

会長：斎藤　純平（東海大学医学部内科学系呼吸器内科領域/東海大学医学部付属八王子病院）